

# 山笠ができるまで

- 1 機材は飛幡神社に保管されています。
- 2 学校で一つ一つ安全に運行できるように祈りながら丁寧に洗います。



- 3 みんなが事故の無いように、運行しやすいように、下から丁寧に組み立てます。仮組はロープで固定する大変な作業です。



## 4 高欄を組み立て、担ぎ棒を設置します。



## 5 この間に五段櫓も組み上げ、邪魔にならない場所に移動します。

小東山のスタッフやおやじの会の皆さんがみんなのために作ってくれます。

高生中学生徒は、たくさんの方の思いも一緒に担ぎます。